

学校関係者評価報告書

学校名 愛媛県立今治工業高等学校

学校番号 (17)

評価実施日		令和4年3月 書面にて開催	
委員	氏名	所属等	備考
	矢野直幸	学校評議員	
	長野加代	学校評議員	
	山本雅晶	学校評議員	
	藤枝晃	学校評議員	
	武田徳夫	学校評議員	
	野間奈美	P T A 会長	
	瀬川恵美	P T A 副会長	
	亀田悟司	P T A 副会長	
	川崎友仁	P T A 副会長	
田鍋晃央	P T A 副会長		
評価・提言等		提言等に対する改善方策等	
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一台端末の導入や、朝学習の実施により、生徒の学習の質が向上したと思われる。 読書は、自分で考えたり想像したりする機会でもある。図書館利用の推進をしてほしい。 <p>(2) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人の適正や能力を把握し、就職希望生徒全員が内定していることは素晴らしい。 キャリアパスポートの活用や進路希望調査で、意識の高揚を図り進路実現につなげている。 <p>(3) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題行動の未然防止ができなかったことは残念である。日頃の指導を充実してほしい。 いつも明るく大きな声で挨拶してくれる。とても気持ちがよい。 コロナ禍で思うように学校生活を起こることができない生徒にどう対応するか考えてほしい。 <p>(4) 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で制限がある中、生徒たちは部活動をよく頑張り、すばらしい成果を上げている。 感染症対策を徹底し、今後とも学校行事を充実してほしい。 生徒会活動やボランティア活動もよく頑張っている。社会に出てからも積極的な活動を望む。 <p>(5) 工業教育推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地場産業を支えるプロフェッショナルを育成する教育環境が素晴らしいと思う。 コロナ禍のため、いつもより企業訪問や体験活動等が制限されていたと思うが、できる範囲でこうした活動を充実して欲しい。 各種資格検定もよく頑張っている。さらに充実した指導をお願いしたい。 <p>2 学校運営への提言</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後とも、日本や地域産業の未来を担う人材の育成をしっかりとお願いしたい。 コロナ禍で制約された中ではあるが、生徒指導や問題行動の防止も含めた指導を望む。 「P T A 通信」「ほけんだより」などが充実している。さらなる充実を期待したい。 		<p>1</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒に配付された一人一台端末を用いた学習には、効用も可能性もあると考える。活用方法をさらに研究するとともに図書館利用の促進も図りたい。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度はコロナ禍のため、マッチングフェア等が実施できなかった。生徒の希望を第一義に、自分に合った進路実現につながるよう努めたい。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が安心して相談できる体制や、家庭との連携を充実させることで、問題行動の未然防止や早期解決に取り組んでいきたい。 基本的な生活習慣を身に付けることができるように指導を継続していきたい。 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍にあっても、感染症対策を十分に行い、部活動や生徒の諸活動が充実するように支援したい。 部活動においては、勝ち負けや技術面だけでなく、精神面での成長も促すような指導に努めたい。 <p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域からお預かりした生徒を、地域振興を担う若者として、地域にお返しできるように、産業教育の推進に、より一層努めたい。 資格の取得も推進し、資格取得自体の大切さ、資格を取得する意義やその過程の意義も指導したい。 <p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> 愛媛や今治の地場産業を担う人材の育成に、より一層取り組んでいきたい。 卒業後に、本校での学びを基に、社会の諸変化にも対応できる柔軟な職業人の育成に今後とも力を入れたい。 諸通信やホームページの充実を図る。 	